



小牧市民病院 放射線科
放射線診断部門



放射線科は、

画像診断、核医学、IVR（interventional radiology）、放射線治療の各領域で構成されています。

このうち放射線診断部門では、画像診断、核医学、IVRを担当しています。

画像診断はデジタル化やインターネット環境の拡充などにより、ライフステージの変化や、個人の事情や能力に応じて、病院勤務から在宅勤務まで多様な働き方を選択することが可能となりうる領域です。

臨床現場では診断や治療方針を決定するために、画像診断の必要性が高く、一方で最新の画像装置による膨大なデータを有する画像検査の評価、診断結果の取り扱いがしばしば問題となっています。

カテーテルを用いた癌や外傷、血管疾患に対するIVRは、低侵襲治療として超高齢化社会を目前に重要性が高まることが予想されます。



放射線科 放射線診断部門はこれらの
広い分野を包括的にカバーする唯一の
診療科です。

放射線医学を志す若いみなさん、一緒
に学び、働きましょう！

専門医を目指して



小牧市民病院放射線科放射線診断部門の現状

2021年4月より名古屋市立大学 放射線医学教室から医師が派遣されており、現在常勤医3名体制となっています。

小牧市民病院は日本医学放射線学会認定施設であり、卒後専門医取得のための研修が可能です。

(研修基幹施設である名古屋市立大学での一定期間の研修は必須です。)

スタッフ

平生 和矢 平成23年卒

日本医学放射線学会放射線診断専門医、研修指導者

日本核医学会PET核医学認定医

臨床研修指導医講習会修了

田村 彩乃 平成25年卒

日本医学放射線学会放射線診断専門医、研修指導者

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会検診マンモグラフィ読影認定医

三宅 庸介 平成29年卒

日本医学放射線学会放射線診断専門医



画像診断に興味のある学生の皆さん
ぜひ一度見学にいらしてください